

## 国際学会発表海外派遣報告書

理学研究科 高分子科学専攻 青島研究室 M2 高久 礼子

### 学会名(期間、場所)

IUPAC International Symposium on Advanced Polymers for Emerging Technologies

Commemorating the 30th Anniversary of the Pokymer Society of Korea

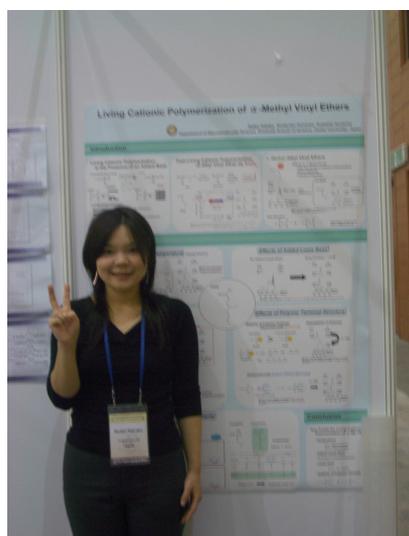
(October 10 - 13, 2006, BEXCO(Busan Exhibition & Convention Center), BUSAN, KOREA)

私は、インタラクティブ大学院教育プログラムの一環である国際学会発表海外派遣支援プログラムを受け、上記国際学会に参加させていただきました。初めての国際学会への参加ということで不慣れな英語での発表ととても緊張しましたが、ポスター発表ということもあり、聞きにきてくださった方々が一生懸命聞いてくださり、有意義なディスカッションを行えました。また、学生も多く、海外の学生たちの視点や考え方に触れることができ、非常に貴重な経験をさせていただきました。

今回の学会が行われた場所は、第13回APEC首脳会議が行われた会場ということもあり、施設が充実しており、大変素晴らしい環境で発表できたことは大変良い経験になりました。

また、韓国の文化に触れることが出来たのも非常に勉強になりました。非常に距離的に近いのにも関わらず、食文化だけでなく、国民性の違いにも大変驚かされ、学ぶことが多くありました。日本語を話せる方も多く、歴史についても深く考えさせられることもあり、非常にたくさんのことを得ることが出来ました。

最後になりましたが、このような機会を与えていただけることは、非常に恵まれております。このような機会がこれからも学生に与えられることを願っております。また、このような機会を与えてくださり、様々なサポートや援助をしてくださったインタラクティブプログラムや、青島先生、金岡先生、その他大勢の方々に感謝し、ここに記したいと思います。ありがとうございました。



学会会場にて